

新型コロナウイルス感染症患者の発生について (県内122例目)

3月16日（月）に、愛知県衛生研究所で実施した遺伝子検査において、以下の1名が新型コロナウイルス陽性であることが判明しました。

1 患者について（県内122例目）

(1) 概要

年代：50歳代（日本国籍）

性別：男性

居住地：一宮市

主な症状：発熱、胃部不快感【軽症】

(2) 経過

2月23日 フィリピンへ出国

3月2日 フィリピンから帰国

3月6日 発熱（37.4度）

3月7日 県内医療機関を受診

3月11日 症状が継続したため再度県内医療機関を受診

3月15日 発熱（39.0度）、胃部不快感、県内医療機関を受診し帰国者・接触者相談センターに相談

3月16日 愛知県衛生研究所による遺伝子検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判明
県内医療機関に入院

※ 行動歴、濃厚接触者については、現在調査中です。

2 その他

今後、県として濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査、健康観察等を実施するとともに、県民の皆様への周知・啓発に引き続き努めていきます。

※ 本情報提供は、感染症予防啓発のために行うものです。報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。

県民の皆様へ

- 県民の皆様におかれましては、過剰に心配することなく、咳エチケットや手洗いの徹底などの感染症対策に努めていただくようお願いいたします。
 - 次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。
 - ・ 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。
(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます)
 - ・ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
- ※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合
センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、「帰国者・接触者外来」を案内しています。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。